

■分科会8月21日(金) タイムテーブル

時間	9: 00~ 9: 25	9: 30~9: 55	10: 00~10: 25	10: 30~10: 55	11: 00~11: 25	11: 30~11: 55
テーマ	スタディスキル/日本語教育(司会:皆川雅章 札幌学院大学)					
A	21-A-01 角南 北斗 武庫川女子大学	21-A-02 皆川 雅章 札幌学院大学社会情報学部	21-A-03 大庭 知也 三重大学大学院工学研究科	21-A-04 菅谷 克行 茨城大学	21-A-05 渡辺 啓太 北見工業大学情報システム工学科	21-A-06 伊藤 龍那 北見工業大学情報システム工学科
	会場 A棟21	板書スライドの問題を解決する授業設計とは	講義受講ノートの電子化による学習履歴の記録と活用	三段階表示による記述式解答把握の支援～誤答の把握に関する評価実験～	文章読解方略を観点とした電子書籍の教育利用方法	大学内での生活会話習得を目指した日本語デジタル教材の開発
テーマ	数理・統計教育(司会:武沢護 早稲田大学高等学院)					
B	21-B-01 大野 真司 東京学芸大学	21-B-02 金光 安芸子 Wolfram Research Asia Limited	21-B-03 新里 泰孝 富山大学経済学部	21-B-04 木川 明彦 宮城大学大学院 事業構想学研究所	21-B-05 天野 徹 明星大学	21-B-06 新堀 友太 東京学芸大学
	会場 D棟21	確率微分方程式における微分可能性の扱いについて	ナレッジエンジン Wolfram Alpha は教員を越えられるか	数式処理Mathematicaを活用した経済情報処理の授業実践	コンピュータ会計教育における会計ソフト利用の現状と実態調査	ビックデータ時代の次を見据えた統計学教育の在り方について
テーマ	小学校教育(司会:眞崎克彦 明石市立中崎小学校)					
C	21-C-01 平中 宏典 福島大学人間発達文化学類	21-C-02 松浦 執 東京学芸大学基礎自然科学講座	21-C-03 杉本 光司 都留文科大学情報センター	21-C-04 相馬 秀律 町田市立忠生小学校	21-C-05 佐藤 正範 北海道大学教育学院	21-C-06 六車 陽一 立命館小学校
	会場 D棟22	小学校教員養成系におけるプロジェクト型学習を意識した理科教育LMSの開発	小学校理科授業でのリアルタイムなデータ共有と会話	ICTを活用した図画工作の新たな活動について「たからばこ作戦」の実践を通して	小学校におけるタブレット端末の活用に向けた課題～実態調査から見た現職教員の意識～	小学生へのプログラミングの学習における「足場かけ」の適用
テーマ	情報教育(司会:井内善臣 兵庫県立大学)					
D	21-D-01 本田 直也 大手前大学現代社会学部	21-D-02 矢島 彰 大阪国際大学グローバルビジネス学部	21-D-03 布施 雅彦 福島工業高等専門学校	21-D-04 森 夏節 酪農学園大学環境共生学類	21-D-05 森田 賢太 東海大学情報通信学部	21-D-06 長澤 直子 大阪成蹊短期大学
	会場 A棟23	専門情報教育と一般情報教育の一体型運用	情報リテラシー科目との連携による学生の学習習慣づけ	福島における環境放射線測定と情報基礎科目における表計算ソフトの学習課題	大学生のコンピュータリテラシー能力と文部科学省小学5年、中学2年調査の類似	生徒の操作ミスをいち早く発見するための一手法
テーマ	地域教育(司会:小野田哲弥 産業能率大学)					
E	21-E-01 世良 清 三重県立津商業高等学校/三重大学大学院地域イノベーション学研究所	21-E-02 笹谷 康之 立命館大学	21-E-03 加藤 遼 慶應義塾大学政策メディア研究科	21-E-04 林崎 健一 北里大学海洋生命科学部	21-E-05 丹羽 恵理子 産業能率大学	21-E-06 河又 貴洋 長崎県立大学シーボルト校国際情報学部
	会場 E棟21	若き『匠』育成プロジェクトにおける知財教育の2年目の活動	地域課題を共有・解決していくためのWeb地図づくり	探索的画像分析ツールの実装と社会調査への応用	タブレットを持った漁師たち:被災地でのスマート漁業コミュニティ事業の創出	複数グループによる協力作業の手順における試み-地域振興支援作業において-
テーマ	アクティブラーニング(司会:小川亮 富山大学)					
F	21-F-01 竹内 光悦 実践女子大学人間社会学部	21-F-02 山田 圭祐 金沢工業大学	21-F-03 小林 昭三 新潟大学教育学部	21-F-04 筒井 洋一 京都精華大学人文学部	21-F-05 佐藤 実 東海大学理学部	21-F-06 阿濱 志保里 山口大学大学研究推進機構 知的財産センター
	会場 E棟22	タブレット端末とLMSを利用した自学学習を促す授業の導入	カード認識を用いた双方向授業システムの性能評価	授業筆記や教案録で探る明治からの能動学習型理数教育の深化と現代的再構成	学びの転移を可能にするアクティブラーニングの授業モデル	物理基礎教育におけるアクティブ・ラーニングの試み